

活用データ名・指標名	指標ID	単位	備考	H29.1で比較						全国平均等との比較	全国平均等との乖離について理由・問題点等の考察(仮説の設定)	設定した仮説の確認・検証方法	問題を解決するための対応策(理想像でも可)
				生駒市	奈良県	全国	A市	B市	C市				
認定率	B4-a	%	見える化・時系列(各年度年報・H27のみ27.3月時点)	14.4	17.6	18.0	18.0	15.2	13.8	すべての指標において、全国平均より低い	①認定率が低くなっているのは、認定申請時の聞き取りを充実させたり、更新申請時の通知方法を変更したことが影響している。高齢者人口は増えているにもかかわらず、認定率はほぼ横ばいである。 ②介護予防・日常生活支援総合事業を全国の中でも先駆けて実施してきたこともあり、状態に合わせた多様なサービスを選択できるようになったことが考えられる。	①、②介護保険事業状況報告で確認	今後も高齢者人口が増加することから、引き続き予防に特化した施策を継続するとともに、重度化防止に向けた取組を進める必要がある。
調整済み認定率	B5-a	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報・H27のみ27.3月時点)	16.6	18.2	18.0	18.6	16.9	15.9				
調整済み重度認定率(要介護3～5)	B6-a	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報・H27のみ27.3月時点)	5.9	6.2	6.2	6.2	5.7	6.0				
調整済み軽度認定率(要支援1～要介護2)	B6-b	%	見える化・時系列(他地域と比較)(各年度年報・H27のみ27.3月時点)	10.6	12.1	11.7	12.5	11.2	9.9				
H29.1で比較													
受給率(施設サービス)	D2	%	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	2.1	2.8	2.8	2.2	2.4	2.3	在宅サービスはやや低いが、施設サービス、居住系サービスは平均並み	施設、居住系は現在は平均並みだが、現在特養、老健、グループホームを整備中であるため、今後伸びる可能性がある。	介護保険事業状況報告で確認。	在宅での生活継続を希望する人が多いにもかかわらず、受給率が低いのは、周知がうまくいっていないことも考えられることから周知方法を考える必要もある。 1人あたりの給付月額が高いことから、そのサービスが適切であるのか確認することが必要である。
受給率(居住系サービス)	D3	%	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	1.1	1.1	1.2	1.2	0.7	0.9				
受給率(在宅サービス)	D4	%	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	7.7	10.3	10.4	11.6	7.9	7.2				
受給者1人あたり給付月額(在宅および居住系サービス)	D15-a	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	119,115	108,064	115,968	111,829	112,865	114,035	・受給者1人あたり給付月額が全国平均より高い。(特に訪問看護の回数、訪問リハ、居宅療養管理指導) ・グループホームの給付額は、全国平均より低い。 ・持ち家の割合が高く、また「身の回りのことができなかった時に生活したい場所 第1希望」で自宅が多いことから今後在宅でのサービスを求める人が増えるのではないかと? ・グループホームの給付額は、全国平均より低かったが、ここ数年でニーズが高く、整備を進めていることから、今後は平均並みになることが考えられる。	介護保険事業状況報告で確認。 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査で確認	在宅での生活継続を希望する人が多いことから、地域密着型の医療ニーズの高い高齢者を在宅で支えるためのサービスを拡充していくことが必要であり、また既存の事業所の周知も必要と考える。 1人あたりの給付月額が高いことから、そのサービスが適切であるのか確認することが必要である。	
受給者1人あたり給付月額(在宅サービス)	D15-b	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	110,347	98,147	105,274	101,918	104,549	104,864				
受給者1人あたり給付月額(訪問介護)	D17-a	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	51,032	42,002	52,505	41,724	58,636	48,101				
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問介護)	D31-a	回	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	20.0	14.8	17.3	13.6	23.8	21.0				
受給率(訪問介護)	D32-a	%	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	3.1	4.2	3.7	5.3	2.8	2.7				
受給者1人あたり給付月額(訪問看護)	D17-c	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	38,611	38,081	39,096	38,179	35,139	38,746				
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問看護)	D31-c	回	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	9.0	8.2	8.1	8.8	7.8	7.7				
受給者1人あたり給付月額(訪問リハ)	D17-d	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	32,159	28,413	30,886	27,973	30,008	30,992				
受給者1人あたり利用日数・回数(訪問リハ)	D31-d	回	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	11.0	9.9	10.6	9.8	10.3	10.8				
受給者1人あたり給付月額(居宅療養管理指導)	D17-e	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	12,114	10,923	11,347	11,345	10,342	12,939				
受給者1人あたり給付月額(通所介護)	D17-f	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	68,161	57,599	62,239	60,774	63,465	64,829				
受給者1人あたり利用日数・回数(通所介護)	D31-e	日	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	8.8	6.5	7.3	6.7	8.9	9.0				
受給者1人あたり給付月額(通所リハ)	D17-g	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	52,933	60,868	58,273	58,340	64,717	69,935				
受給者1人あたり利用日数・回数(通所リハ)	D31-f	日	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	5.1	5.8	5.8	5.7	5.5	6.6				
受給者1人あたり給付月額(短期入所生活介護)	D17-h	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	74,857	96,828	92,958	101,636	92,281	89,726				
受給者1人あたり利用日数・回数(短期入所生活介護)	D31-g	日	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	9.4	12.3	11.6	12.4	11.7	11.3				
受給者1人あたり給付月額(認知症対応型共同生活介護)	D17-q	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	235,468	248,750	247,641	251,210	250,115	225,946				
受給者1人あたり給付月額(定期巡回・随時対応型共同生活介護)	D17-m	円	見える化・時系列(各年度3月時点、H28のみ最新月時点)	139,380	124,701	147,555	135,908	231,674	107,541				